



波 濤

第 3 0 号

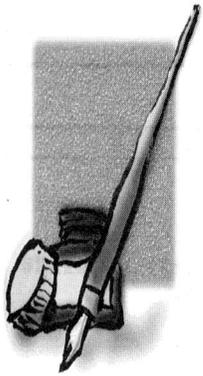
学 会 会 成
窓 員 一 月 一 日
大 同 會 員 一 月 一 日
奈 務 川 委 員 一 月 一 日
送 奈 務 川 委 員 一 月 一 日
放 神 總 五 十 嵐 一 月 一 日
行 編 集 者 五 十 嵐 一 月 一 日
發 行 日 平 成 1 7 年 9 月 1 日
會 員 數 8 5 5 名 (平成17年9月1日現在)

第十六回 通常総会報告

第十六回放送大学神奈川同窓会通常総会が、平成十七年五月十五日(日)午後一時から神奈川学習センター第一講義室において開催されました。笠井理事の司会により、議長団及び書記団選出の後、次の議案が提出され審議されました。

- 一、平成十六年度活動報告
 - 二、平成十六年度収支・決算報告及び監査報告
 - 三、平成十六年度フォスター・プラン活動報告
 - 四、平成十六年度フォスター・プラン収支・決算報告及び監査報告
 - 五、平成十七年度活動計画(案)
 - 六、平成十七年度収支・予算(案)
 - 七、平成十七年度フォスター・プラン活動計画(案)
 - 八、平成十七年度フォスター・プラン収支・予算(案)
 - 九、平成十七年度役員選任(案)
- 以上九件の議案は賛成多数で原案通り可決承認されました。

【総会成立の確認】
 会員総数 八五一名
 (平成十七年三月三十一日現在)
 出席者数 四十一名 委任状数 二二七名
 合計 二六八名
 会則第十二条により総会は成立しました。



平成十七年度活動計画

本会は、会員の親睦 情報の交換 相互研鑽 社会への貢献 放送大学の発展に寄与すること等を目的として、魅力ある同窓会となるよう次のことを行う。

- 一、講演会開催 五月十五日(日)
 (総会終了後)
 演題 自活できる能力を保持するために
 講師 放送大学助教授 医学博士 白井 永男 先生
- 二、六月十九日(日)歴史探訪めぐり
 場所 江戸東京博物館
 「新シルクロード展」
 (幻の都 楼蘭から永遠の都 西安へ)
 八月二十八日(日)フェスタ横浜共催
 十月二日(日)卒業祝賀会の共催及び新規会員の募集活動実施
 十月二十三日(日)
 江戸の名残り・谷中の寺巡り
 (詳細は波濤の企画日より参照)
- 六、公開講演会
 神奈川学習センター共催
 (詳細は大学案内「お友だち 知人紹介」に同封予定)
- 七、二月十九日(日) 映画鑑賞会
 (詳細は波濤の企画日より参照)
- 八、三月 卒業祝賀会への参画及び新規会員の募集活動実施
- 九、役員会開催(年八・九回予定)
- 十、会報「波濤」発行(年二回)
- 十一、フォスター・プラン活動への参加
 (発展途上国の子供とその家族、地域に対する経済的、精神的援助を目的とする。活動は主にフォスター・プラン実行委員会による。)
- 十二、その他
 放送大学同窓会連合会への参画
 身近な社会貢献活動への参画

平成十七年度 F・P活動計画

本同窓会では、活動目的のひとつである「社会への貢献」の一環として、平成三年十二月から(財)日本フォスター・プラン協会(SFC)が行っている「フォスター・プラン」に参加しています。

- 一、フォスター・チャイルド五人への資金援助と、文通などによる交流
- 二、同窓会会員への募金活動
 (年一回「波濤」に振込用紙を同封)
- 三、講演会・勉強会の開催
- 四、広報活動の促進
 参考資料(チャイルドの写真、手紙、成長記録など)のパネル展示
 学習センター談話室
 「フェスタ・ヨコハマ」会場等
 会報「波濤」に活動報告を掲載
- 五、チャイルドの母国大使館や関係機関との情報交換及び、チャイルド訪問の検討
- 六、実行委員会の開催

会計報告

平成16年度収支決算報告
(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

平成17年度収支予算
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
(1)前年度繰越金	3,520,832	3,520,832	0	会員名簿引当金30万円含む
(2)本年度収入	1,286,000	884,264	△ 401,736	
① 入会金	250,000	220,000	△ 30,000	入会者 44名
② 年度会費	830,000	464,000	△ 366,000	会員延べ口数 464口
③ 寄付金	5,000	135	△ 4,865	
④ 利子	1,000	129	△ 871	
⑤ 会員名簿引当金	100,000	100,000	0	会員名簿引当金4年目
⑥ 連合会からの補助金	100,000	100,000	0	同窓会設立15周年記念行事費とて
合計(1)+(2)	4,806,832	4,405,096	△ 401,736	

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
(1)前年度繰越金	3,693,888	
(2)本年度収入	1,207,000	
① 入会金	250,000	入会者 50名
② 年度会費	851,000	会員 851名
③ 寄付金	5,000	
④ 利子	1,000	
⑤ 会員名簿引当金	100,000	引当金5年目
合計	4,900,888	

2. 支出の部

科目	予算額	決算額	差異	摘要
(1)本年度経費支出	1,360,000	611,208	748,792	
A 活動費	400,000	182,765	217,235	
① 会報費	200,000	53,130	146,870	波濤印刷28号
② 活動運営費	150,000	100,470	49,530	講演会、見学会、フォスタープラン、社会貢献
③ 卒業祝賀運営費	50,000	29,165	20,835	9月卒業祝賀会補助
B 事務運営費	960,000	428,443	531,557	
① 連合会活動費	0	0	0	
② 会議費	20,000	2,740	17,260	役員会、総会資料
③ 交通費	100,000	84,020	15,980	役員会、連合会交通費
④ 通信費	300,000	81,880	218,120	総会資料、波濤発送
⑤ 振替手数料	30,000	27,640	2,360	会費等振替手数料
⑥ 消耗品費	20,000	12,913	7,087	宛名ラベル、事務用品
⑦ 交際費	20,000	2,600	17,400	事務センター挨拶、対外交際費
⑧ 雑費	20,000	4,650	15,350	備品代
⑨ HP準備金	150,000	0	150,000	次年度へ繰越
⑩ 予備費	100,000	12,000	88,000	⑫同窓会設立記念行事 通信費補填とて
⑪ 会員名簿引当金	100,000	100,000	0	5年毎発行の名簿作成費用とて 4年目
⑫ 同窓会設立記念行事費	100,000	100,000	0	平成17年2月12日 本学習センターにて公開講演
(2)次年度繰越金	3,446,832	3,693,888	△ 247,056	
合計(1)+(2)	4,806,832	4,305,096	501,736	

2. 支出の部

科目	予算額	摘要
(1)本年度経費支出	1,260,000	
A 活動費	400,000	
① 会報費	200,000	会報「波濤」印刷
② 活動運営費	150,000	講演会、見学会、フォスタープラン、社会貢献等
③ 卒業祝賀運営費	50,000	9月卒業祝賀会補助
B 事務運営費	860,000	
① 連合会活動費	0	
② 会議費	20,000	役員会、総会資料
③ 交通費	100,000	役員会
④ 通信費	300,000	総会資料、「波濤」送付費
⑤ 振替手数料	30,000	会費等振替手数料
⑥ 消耗品費	20,000	宛名ラベル、事務用品
⑦ 交際費	20,000	対外交際費(他同窓会との交流等)
⑧ 雑費	20,000	備品代
⑨ HP準備金	150,000	HP作成準備金(前年度より繰越)
⑩ 予備費	100,000	
⑪ 会員名簿引当金	100,000	引当金5年目
(2)次年度繰越金	3,640,888	
合計	4,900,888	

備品目録 パソコン及びプリンタ 各1台 平成15年購入

平成16年度フォスター・プラン収支決算報告

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

科目	予算額(円)	決算額(円)	差異(円)	摘要
収入				
1 前年度繰越金	929,444	929,444		援助金基金を含む
2 寄付	320,000	352,500	△ 32,500	152件(内142件は口座振込)
3 同窓会より助成金	10,000	10,000	0	
4 貯金利子	50	18	32	
本年度収入計	330,050	362,518	△ 32,468	
合計	1,259,494	1,291,962		
支出				
1 援助金	300,000	285,000	15,000	4.75人分(チャイルド入替りの関係)
2 活動費	20,000	0	20,000	講演会延期
3 事務費(1)	10,000	11,100	△ 2,168	口座振込手数料、他
4 事務費(2)		1,068		振込用紙印刷代、他
5 通信費	10,000	9,645	355	切手・ハガキ・封筒代など
本年度支出計	340,000	306,813	33,187	
次年度へ繰越	919,494	985,149	△ 65,655	
合計	1,259,494	1,291,962		

平成17年度フォスター・プラン収支予算

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額(円)	摘要
(1)前年度より繰越	985,149	援助金基金 30万円を含む
(2)寄付	320,000	前年度決算額参考
(3)同窓会より助成金	10,000	
(4)貯金利子	50	
平成17年度収入計	330,050	
合計	1,315,199	

2 支出の部

科目	予算額(円)	摘要
(1)援助金	300,000	チャイルド5人分
(2)活動費	10,000	
(3)事務費	15,000	
(4)通信費	10,000	
小計	335,000	
次年度へ繰越	980,199	援助金基金 30万円を含む
合計	1,315,199	

放送大学助教授 臼井 永男 先生 講演会

『自活できる能力を
保持するために』

講演をきいて

千葉 良一

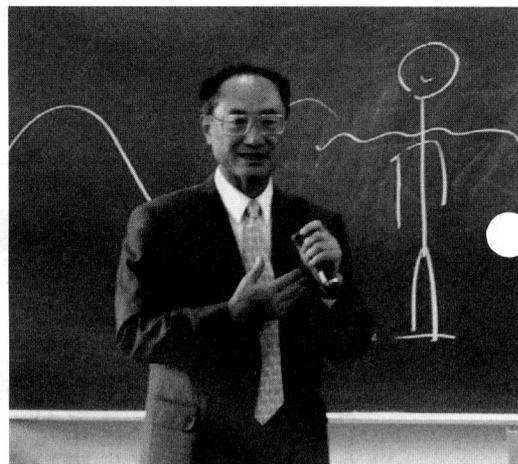
五月十五日(日)神奈川県学習センターにて、同窓会総会に引続き臼井永男先生の少子高齢化社会をむかえ「自活できる能力を保持するために」の講演を頂きました。

人は誰しも生まれた時より生涯、健康で他人から介護を受けることなく生活を完うしたいと願っていると思います。こうした願いが実現するには、特異な事情を持っている人は別として、日常生活のなかで健康に生きることに特段の注意、科学的合理性を意識して生活すべきであると思われまます。

* 人間は進化を経て二本足で立つて歩くのに都合よくなっている、重心位置が高いので大きな位置エネルギーがある、大腿部と下腿部が膝の関節で百七十四度の角度で接している、重心点を垂直に下ると、踝の前に来る前傾姿勢である。

* 体力について、年齢変化がある二十歳代をピークに加齢とともに低下傾向になるが、体力要素によって必ずしも同一ではなくピーク時と七十歳を比べてみた場合、立位体前垂直跳は約五五%、反復横跳約六十%、握力約七十%、腕立伏、閉眼片足は二十五%を切る状態となる。

* 宇宙旅行におけるからだの変調、カルシウム代謝の亢進から骨粗鬆症につながる、筋萎縮が起きる、抗重力筋、下腿三頭筋が弛緩し、その拮抗筋



＜講演中の臼井先生＞

である前脛骨筋が緊張する(地上での立位姿勢時の逆の現象となる)心臓、循環器系では循環血液量が減少する、宇宙酔いはすぐに慣れる。

* 入院施設に食堂やプレイルームの設置が望まれる、各種疾患で入院が長期化する場合は、意図的に下肢の筋緊張を繰返し行つていけば筋の萎縮は軽減される。筋肉には赤身筋肉と、白身筋肉があり、赤身筋肉は長時間持続力があるが、白身筋肉は短時間瞬発力が高質であるが、白身筋肉は先に衰える、日常使っている筋肉は衰えにくい。

* 誰しも定年の時期はやってくる、老化廃用性認知症対策には、脳活性化訓練が有効とされている、右脳茂樹活性化には音楽、絵画、ゲーム、スポーツ。定期的な身体運動にはウォーキング、ラジオ体操、水泳など、また老若男女交際、日記を書く等の継続実行が効果がある。

* 人生の段階、人生はそれぞれの時期は、その時代の固有の成果を蓄積して、これを人格のなかに残さなければならぬ、子供の時代は子供らしく無邪気さを残すべきであり、これなしには誰でも他人によい影響を与えるような完

全な人間とはなりえない。このような時代のどれかひとつを引越えたり、あわてすぎてその時代の特質を十分に利用しない者は、あとからそれを取り戻そうとしてもそれは不可能なことだと言える、そういう人は常にその人格全体にひと目でわかる欠陥を留めているものである。

* 主要死因別に見た死亡率、一位、悪性新生物、二位、心疾患、三位、脳血管疾患

* 加齢と運動量の減少という悪循環
* 加齢—運動量の減少—からだの活力低下、体脂肪量の増加、筋肉の衰え—社会的心理的な老化、さらに運動量が減る—健康状態の悪化、心臓病、高血圧など*加齢—

* 骨量、年齢相応の至適骨量がある、変形性膝関節症、脊柱靱帯骨症、変形性脊椎、骨折—寝たきりになり、全人的支援が必要となる、骨粗鬆症—環境改善、転倒予防が効果がある。

* 年齢による頸体角の変化、三歳児、百四十五度—〇脚、成人、百二十六度—正常老人、百二十度—X脚となる。

* 高齢期の健康保持は特に肥満は大敵である、標準体重値に大きな差異が出ないように食物の摂取量に気をつける、毎日、中程度以上の運動を継続することが無理のない減量法となる。

* タバコを吸いつづけることは健康維持の観点から百害あつて一利なしと言われる。

以上



講演会に参加して

浅井 公子

五月十五日(日)、第十六回同窓会総会終了後、放送大学助教授 医学博士 臼井永男先生をお迎えして 表題の講演会が開かれました。

専門分野の運動生理学の見地からのお話で、介護を受けることなく生涯を全うするために寝たきりにならないためのいくつかの課題が提示されました。背筋をピンと伸ばされ若々しい足取りで演台に立たれた先生は、前に回られ参加者が分かり易い様子にご自分の足や手を使いながらの講義が始まりました。

まずは人間の直立姿勢の神秘のお話から始まり、人間の脚は外反角を持つため脚を身体の重心の直下に置く事が出来、直立二足歩行が円滑に行えるという点で動物とは大きく異なるという事でした。

又、近年身近になりつつある宇宙旅行での身体の変調について、宇宙到着直後から体液移動の変化が起こったり、カルシウム代謝の亢進がすぐに骨粗鬆症に繋がったりするなどの、怖さ、不思議さのお話しを大変興味深く聞きました。

又、高齢者が検査入院で寝付いてしまった例を挙げられ、一日でも身体を動かさないとその分老化が早まってしまい、それをくい止める唯一の方法は神経や筋肉を鍛える事を毎日実践すること、大切さを強調されました。

次に脳の運動という観点からは認知症のお話があり、生活習慣病として捉えた時に悪化要因として個人、家族、社会的要因等いろいろあるとの事ですが、予防対策として脳を活性化する訓練が大切で、特に感性を司る右脳を刺激するために音楽や絵画鑑賞をしたり、散歩やウォーキングの有酸素運動で脳の血流を良くする事が重要ということ

再認識させられました。
二〇〇五年に介護保険制度の見直しがあり、予防重視型システムへの転換を
目指すそうです。
身体的自立は社会参加にも繋がり、い
つまでも適応能力があり柔軟な考えを
保持するためにも、先生が強調された
自らが意識して運動を実践継続して行
う事が大切だと実感しました。
講演後、参加者からの質疑応答も盛
んになされ、もう少し時間が欲しいとこ
ろでした。

「新シルクロード展」見学記

幻の都 楼蘭から
永遠の都 西安へ

放送大学神奈川同窓会

木村 勝紀

平成十七年六月十九日(日) 神奈川同
窓会企画による「新シルクロード展」に
参加させて頂きました。今年三月に入会
したばかりの新参者。集合時間に遅れる
失礼があつてはならずと、ゆとりをもつ
て家を出ました。入梅後の時節にもかか
わらず好天、微風、やや汗ばむほどは
ありましたが、まずまず天候には恵まれ
絶好の見学日和となりました。江戸東京
博物館入口が集合場所との心もとない情
報を頼りにJR両国駅に到着。あの広大
な敷地を持つ江戸東京博物館のその入口
とは？ 常設展示場と特別展示場の入り
口が分かれており、皆様と顔を合わせる
には、顔見知りの方が極少数と言ふこと
もあつて、いたく苦勞致しました。幸い
時間にはゆとりがあつて無事失礼なく皆
様と合流することが出来ました。この展
示会は人気のイベントである上、土曜日
とあつて館内はほぼ満員の盛況でした。
さて、展示会の様子を少しばかり紹介
しましょう。シルクロードと呼ばれるア

ジアと地中海沿岸地域を結ぶ東西交易の
道は、また東西文明の十字路でもありま
した。その発着点である西安周辺と、西
域の砂漠地帯を抜ける「オアシスの道」
の要衝、中国新疆ウイグル自治区で考古
学上の新発見が相次いだのだそうです。
本展は、世界初公開を含む約一三〇点余
りを中心に、シルクロードの未知の実像
に迫ろうとして企画されたものです。新
疆ウイグル自治区には、タクラマカン砂
漠を囲んで敦煌、楼蘭、カシュガル、ウ
ルムチ、トルファンなどお馴染みの地名
が出てきます。お目当ての展示品は次の
ようなものでした。砂漠の中の廃墟楼蘭、
その西方の地に四千年前の墓地がありま
す。そこで発掘された女性のミイラ、木
製のミイラ(木彫の人形)、さまざまな
副葬品。タクラマカン砂漠の南側を通る
最大のオアシス国家ホータンの副都ダン
ダンウイリクで発見された「西域のモナ
リザ」と称される如来図の壁画。天山南
路に点在するオアシス都市と楼蘭、敦煌
を結ぶ沿道に所在する營盤(いんぱん)
墓地で発掘された「營盤の美男」の別名
を持つ男子ミイラ。そのミイラが着装し
ていたマスクと色鮮やかな毛織物、絹織
物の衣装。天山北路で発掘された「黄金
の仮面」。灼熱の都・トルファン出土の
絵画。そのほか金製品や陶磁器、金銀貨
幣などが絢爛豪華に展示されていま
した。丹念に鑑賞するには混雑の中膨大
な時間を必要としますので、適宜に歩を
進め特性のカラー図録を買い求め、家で
ゆっくり写真鑑賞することになりました。
悠久な時間の流れと神秘のベールに包ま
れたロマンの香りを十分満喫した見学で
ありました。退館後は、両国ならではの
ちやんこ鍋の店「大関霧島」での懇親会
を経て楽しい会はお開きとなりました。
以上



【木製人面】
青銅器時代



楼蘭 小河墓遺跡(しょうがほいせき)

楼蘭故城の西175キロ、砂漠の中に位置する
3千年～4千年前の太古の墓地

シルクロード展観覧へ 参加して

志賀 健三

六月十九日(日) 波濤 第二十九号で
案内の「新シルクロード展」(江戸東京
博物館)に参加しました。参加者は十五
名、午後一時半頃入場。大勢の見物客で
混雑して列に従って進んでいったの
では時間が足りないのではと、距離をお
いて遠くから眺めただけの展示品もかな
り多くなつてしまいました。

今回の出陳文物は一九三四年に始まり
二〇〇三年にかけて発掘された青銅器時
代から唐代までの百二十余点です。ちな
みにシルクロードの要衝にあたる新疆ウ
イグル自治区には天山北路と天山南路お
よび西域南道があり、中でも近年日中共
同で発掘したダンタンウイリク遺跡(西
域南道)の壁画や小河墓地(天山南路)
の出土品は中国でさえ公開されていな
い世界初公開ということだ。

さて印象深い展示品を順不同に並べて
みますと、①人物像(小河墓地 出土)
②木製ミイラ(小河墓地) ③嬰兒ミイラ
(ザーホルルク墓地) ④男子ミイラ衣
装(インパン墓) ⑤壁画(如来図)(ダンタ
ンウイリク遺跡)など、ようか。

①については胡楊(ポプラの一種)か
ら作られた30余の像で木目に沿って細
くひび割れた木肌が四〇〇〇年の歳月と
乾燥に耐えてすさまじい。
②代替で故人を偲んだのではないかと
いわれ考古学上大変珍しい。
③同行者に重要出品の一つだと教え
ていただき引き返して見直した。見過ご
すところで予備知識のなさを後悔した。
(目に黒い石がはめ込まれており人形か
と思つてしまった)
④きらびやかな装飾でギリシャ、ロー
マの影響が色濃く遠く西方から運ばれた
衣装と思われ文化交流の貴重な品。
⑤発見隊員の小島氏が西域のモナリザ
と称した。

参加者がシルクロード展を見終り常
設会場へと移動したので、最終待ち合
わせ場所での集合時間までひと休み。その
あい間も同行者のなかで最近敦煌を含む
中国各地の旅をしてきたという方がいて、
楽しいお話を伺うことができて幸運であ
った。三時半頃会場をあとにして、懇談
会場(霧島店)へと向かった。

とこころで西域といえば、玄奘三蔵法師
が六二九年、天山南路からインドへ旅立
ち「大唐西域記」を著わし、その旅行記
から取材した小説「西遊記」が生まれ
ている。今私は瑪依拉(新疆民謡)とい
う伸びやかで力強い二胡(CD)を聴き
ながら今回のシルクロード展を反芻し
「西遊記」の舞台となつた未知の土地や
緑豊かであったであろう楼蘭へと想像を
ふくらませている。

【参考】 新疆(シンチアン)

瑪依拉(マイラ)



壁画「如来図」
唐時代

江戸の名残り・谷中の寺巡り

中世鎌倉に飽きたら、近世江戸の谷中へご招待。東京の下町谷中は、江戸時代の都市計画の一環として多くの寺院が集められ、門前町として発展しました。こんにちなお60ヶ寺を数える寺町として東京名所の一つに数えられています。以下に江戸の名残り・谷中の寺巡りを企画致しました。多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

(幹事：木村勝紀・芝崎芳和)

- 1 開催日程：平成17年10月23日(日)
- 2 集合場所：JR横浜駅 上り東海道線ホーム 最後部付近
- 3 集合時間：午前9時 出発時刻：午前9時15分
- 4 コース：概略(主な訪問先)
JR横浜駅→(東京駅経由)→JR日暮里駅→羽二重団子本店→天王寺→本行寺→朝倉彫塑館→谷中霊園→(昼食)→寛永寺→浄名院→下町風俗資料館敷設展示場→大雄寺→自性寺→全生庵→大円寺→大名時計博物館→根津神社→地下鉄根津駅→大手町→(地下道徒歩)→東京駅→ビアホールで乾杯→解散
- 5 申込締切：平成17年10月22日(土)
- 6 申込先：木村勝紀
TEL 045-814-2901
E-mail kimukatu@ee.catv-yokohama.ne.jp
- 7 携帯品：昼食弁当



映画鑑賞会&お話し

毎年恒例の映画と講演を次のとおり行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成18年2月19日(日)
13時~16時
場所 神奈川学習センター 講義室

プログラム

① お話「日本映画の力」

講師 西浦 久晏 氏 横浜映画研究会会員
時間 13時~13時50分

② 映画鑑賞

時間 14時~16時
作品 「天国と地獄」 公開/1963年3月1日
監督 黒澤 明

エド・マクベイン原作“キングの身代金”を「椿三十郎」の小国英雄、菊島隆三、久板栄二郎、黒澤明が共同で脚色した刑事もの。

出演俳優

三船敏郎、仲代達矢、香川京子、三橋達也、他

*エドガー・アラン・ポー賞

*1964年度ゴールデンローレル賞



『企画だより』の問合せ先

企画 木村 勝紀
TEL 045-814-2901
E-mail kimukatu@ee.catv-yokohama.ne.jp

一人でも多くの同窓生と集える機会を作るために毎年企画をしています。是非、お気軽にご参加ください。また、何か企画にご提案などありましたらお教え下さい。参考にさせて頂き、よりよい同窓会にしたいと思います。



日本フオスター・プラン 協会について

同窓会では、活動の一つである「社会への貢献」の一環として、一九九一年より「フオスター・プラン」活動に参加をしております。皆様からの援助金を基に現在五名のフオスター・チャイルドの支援をしておりますが、今回は当実行委員会の活動もとである「フオスター・プラン協会」をご紹介します。

フオスター・プランとは

フオスター・プランは、国連に公認・登録されたNGOです。NGOとは、民間で非営利の国際援助団体のこと。特定の宗教や政治には関係ありません。活動の始まりは一九三七年。現在、アジア・アフリカ・中南米の四十五ヶ国で、地域の人たちの積極的な参加のもと、子どもたちをとりまく生活環境の向上を目指し、多岐にわたる開発援助プロジェクトを進めています。「フオスター」とは、英語で、『育てる・奨励する』という意味。貧困による深刻な問題を抱えた途上国のなかで、最も弱い立場にあり影響を受けやすいのは、子どもたちです。未来を担う子どもたちが、それぞれの希望を持てる明日を実現するために、フオスター・プランは子どもに焦点をあて、その声を尊重したプロジェクトを行っています。

大切な三つの活動方針

一、子どもとその家族、地域の人びとの生活環境を整え、彼らが能力を發揮し、村づくりを維持できるように支援します。

二、世界中の異なる文化を持つ人びとが互いを尊重し、理解を深められるような関係づくりをします。一方通行ではない、心の通った協力関係を目指します。

三、子どもたちが安全で健康な生活を送ることができるよう、彼らの権利を尊重し、受けるべき利益を確立できるように努力します。

五分野での地域開発

子どもたちが健やかに成長してその能力を發揮できるように生活環境作り。それを実現させるためにフオスター・プランでは以下の5つの分野で活動を行っています。地域の人々のニーズや意志によって、活動の内容はさまざまに変わるので、ここに紹介するのはほんの一例です。

- *保健医療と子どもの成長
- *教育と学習
- *住まいと生活
- *住民と生計
- *相互理解と協力

日本フオスター・プラン協会
URL: <http://www.plan-japan.org>

会員の皆様からの援助金は、フオスター・チャイルドとその家族を支援するだけでなく、地域の多岐にわたるプロジェクトの実施や、チャイルドとその家族・地域の精神的援助も行っています。

今後とも皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会ではF・P活動にお手伝い頂ける方も募っています。お問い合わせは、左記へご連絡下さい。

連絡先: 090-2750-4072

五十嵐一成

平成十七年度役員

「同窓会役員」

- 会長 五十嵐一成
- 副会長 笠井政記・和田正純
- 事務局長 千葉良一
- 事務局 片野克巳・
- 総務 椎橋秀光・志賀健三
- 企画 芝崎芳和・木村勝紀
- 会計 頼成敦子・浅井公子
- 監事 松岡和正・龍造寺寛

「退任役員」

- 片岡久雄・竹中司朗・大泉トク
 - 大花幸子・野末富美子・松本修
 - 梅本奈美子・嶽山康則・北村祐子
- (皆様長い間
ご苦勞様でした)

「フオスター・プラン実行委員」

- 五十嵐一成・稲葉恒夫・大泉トク
- 片岡久雄・坂本春江・藤井輝
- 星礼子・森西節子
- 松岡和正・森西節子

計報

次の方々の計報が
ご家族からありました。

- 村上 美砂子 様 (平成元年 発達と教育)
 - 南 宏 様 (平成四年 産業と技術)
 - 三浦 進 様 (平成七年 人間の探求)
 - 西條 尚美 様 (平成二年 発達と教育)
 - 山本 一美 様 (平成五年 人間の探求)
- (平成二年九月 発達と教育)

茲に、謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

合掌

会計・事務局からのお願い

神奈川同窓会では、会員の皆様に、入会時に入金五千円、年度会費として千円を納入して戴いております。過年度分、未納の方は、四月発行の「波涛」に同封の振込用紙にて、平成十七年度年会費をお振込み下さいませようお願いします。

振込み用紙の記載について

住所氏名を記入の際は、恐れ入りますが楷書での記入とフリガナの記載をお願い致します。

住所変更をされる方

変更後の住所・電話番号等を振込み用紙に記入する際は、「住所変更」と朱書をお願い致します。

同窓会活動にご協力して下さい方を、役員一同切望しております。ご協力頂けそうな方のご推薦も、是非お願い致します。その他、お問合せ等は左記にご連絡お願い致します。

口座番号 00250-4-16183
〒232-0061
横浜市南区大岡二一三一一
放送大学神奈川学習センター内
神奈川同窓会事務局
連絡先: 090-2750-4072

五十嵐 一成

